

Web wave

Vol.02 (2015)

特集 ホーム画面改造

Android スマホのホーム画面を
自分色に染め上げる方法を解説!

コラム

・デザインを考える
#2 細かい部分に気を配ろう

巻頭記事

- ・Web研ってどんな部活?
- ・Web研活動実績最新版

依頼募集

依頼や新入部員募集中!

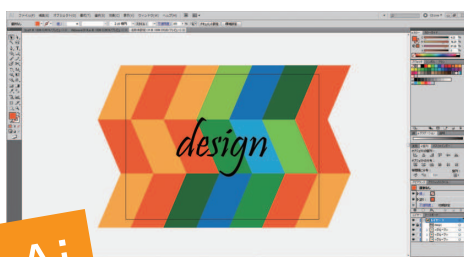




明石高専 Web 製作 研究部とは？

2010 年 4 月に創部した部活動です。

デザインとコーディングを根幹とし、Web サイトからポスター、パンフレットまで、
学生自ら様々な制作を行っています。所属する部員は約 30 名、
デザイン班とコーディング班の 2 班に分かれ、日々技術を磨いています。



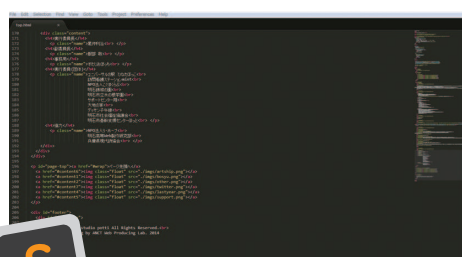
Ai

▲Illustrator を用いた制作例

デザイン班では、デザインソフト「Illustrator(イラストレーター)」を用いてポスター、パンフレット、Web サイト等のデザイン制作をしています。

高専祭に向けて、この部誌の製作も行いました。

デザイン班は人員不足気味ですので、どしどし新入部員募集中です！



S

▲Sublime Text 2 を用いた制作例

コーディング班では、デザイン班が制作した Web サイトのデザインを元に、主に HTML、CSS、JavaScript の 3 つのコンピューター言語を駆使し Web サイトを製作しています。

電気情報工学科の部員が中心となり、日々技術を磨いています。

RESULTS

活動実績の一部をご紹介します。ここで紹介しているのはWebサイトのみですが、ポスターやパンフレット等の印刷物も製作しております。



明石高専 Web 製作研究部公式サイト

3年前から更新していないのでそろそろリニューアルしたい公式サイトです。情報が古い可能性が高いですが、入部をお考えでしたら是非一度御覧ください



住みよい住みたい魚住まちづくり協議会

住みよい魚住づくりを目指して発足された協議会の公式サイトです。



あかし ARTFUL WEEK 2014

明石市他によって開催されたアートイベントの公式サイトです。



ARTSHIP 明石 2015

障がいを持つ方の豊かな個性の表現活動とアートによるユニバーサル社会の実現を目指すアート展の公式サイトです。



特集 Androidのホーム画面を自分色に染めてみよう！



今回の特集ではAndroidスマートフォンのホーム画面（ロックを解除した直後のはじめの画面）を、自分にカスタマイズする方法について解説します！
これを心得れば、時計やバッテリー残量はもちろん、今月の通信データ量や天気なども自分の好きなテーマに沿ったデザインで表示することができます。

有料アプリは一切使いませんので、Androidスマホをお持ちの方はお気軽にお試し下さい！

1 ランチャーアプリを変更する

AndroidスマートフォンはiPhoneと違って、ランチャーアプリ（以下、ランチャー）を変更することができます。ランチャーというのは「アプリを起動するためのアプリ」のことで、ホーム画面というものは、このランチャーそのものなのです。言い換えれば、ホーム画面を自分の使いやすいものにカスタムする上で、ランチャーを変更することは必要不可欠なのです。次のページに上げたようにランチャーにはたくさんの種類がありますが、今回は「扱いやすさ」と「カスタム性」のバランスが優れた「Nova Launcher」を使用したいと思います。

導入方法は至って簡単で、他のアプリ同様「Playストア」で「Nova Launcher」と検索し、インストールをタップするだけです。インストールした後はホームボタンを押す度にデフォルトランチャーの選択を促すウィンドウが表示されますが、ここでは念のためNova Launcherを選択し「今回のみ」をタップしておきましょう。

特長



buzz HOME

様々なテーマのホーム画面が最初から用意されており、手軽にカスタマイズできる。漫画作品とのタイアップなども。



Lightning Launcher

左右にスクロールするだけでなく上下左右どの方向にも自由にスクロールできるなど改造性の高さが売り。



Nova Launcher

一般的なホーム画面の様式が基本なので操作方法が分かりやすい。改造性とのバランスがとれている。



扇ランチャー

画面の四隅に配置されたボタンを押すことで扇状にアイコンが展開し、直感的にアプリを起動できる変わり種ランチャー。

2 ウィジェット作成アプリをインストールする

ランチャーが決まったら次はウィジェットです。ウィジェットとはホーム画面上に表示される時計や天気、ニュースなどのアプリアイコン以外の要素のことです。出来合いのものを並べていくと、色合いやサイズ感が揃わず、どうしてもホーム画面の統一感が損なわれてしまいます。そこで、こうしたウィジェットを比較的簡単にゼロから好きなように作ることでできる「ウィジェット作成アプリ」を使用します。今回はポピュラーな「Zoope Widget」と「glaeja」を使用します。ランチャー同様に「Play ストア」で検索しインストールしてみましょう。

3 ホーム画面のテーマを考える

ここまででホーム画面をカスタマイズするための環境が整ったので、どういうホーム画面にしたいかを考え、必要な素材を集める行程に入りましょう。今回の記事では、私が実際に「近未来 SF」や「大正ロマン」をテーマにカスタマイズした例を交えて解説していきます。

一先ず不要なアイコンやウィジェットをすべて消して白紙の状態にします(図1)。次にIllustratorやGIMP、ペイントなどのソフトを用いて作った背景画像を壁紙に設定し(図2)、ウィジェットを置いていく下地を整えます。



図1

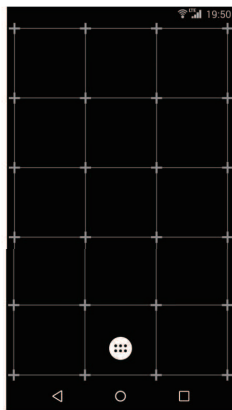
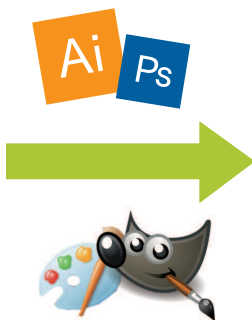
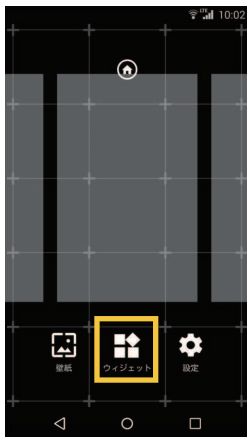


図2 (左: 近未来 SF 風, 右: 大正ロマン風)

4 ウィジェットを作る

下準備が終わったので、ここからは本題のウィジェット作りです。今回は代表例として「近未来 SF 風バッテリー残量」ウィジェットを「Zoooper Widget」で作る方法を簡単に解説します。

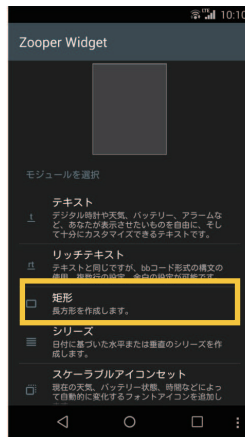
スペースの都合上かなり説明を省いていますので、詳しくは「orefolder.net」様の Zoooper Widget 関連記事等を参考にさせていただければと思います。



1. ホーム画面の適当な所を長押ししメニューを表示し「ウィジェット」を選択、一覧の中から Zoooper Widget を探し、ホーム画面上に配置します。



2. 1で配置したウィジェットをタップし、Zoooper Widget のメニュー画面を表示します。ここで「レイアウト」をタップ。



3. 右上の + をタップしオブジェクトを作成していきます。はじめは「矩形」を選択し、長方形を組み合わせて枠になる部分を作っていきます。



4. 操作は至って簡単で基本的には X オフセットと Y オフセットで位置調整、幅と高さでサイズ調整しながら目標の形に仕上げます。



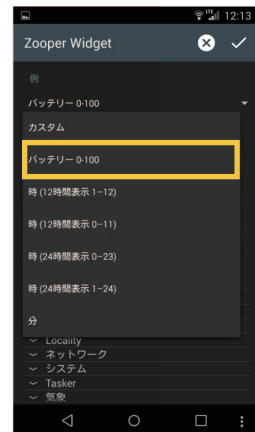
5. 矩形では長方形を扱いますがカーブの値を 360 に設定することで円形を作ることも可能です。他にも影をつけたり、色を変更することもできます。



6. 上のような枠組みが出来ますがカーブの値が上がりました。続いてはこの上にバッテリー残量を数字とメーターで表示していきます。+ を押してテキストを選択。



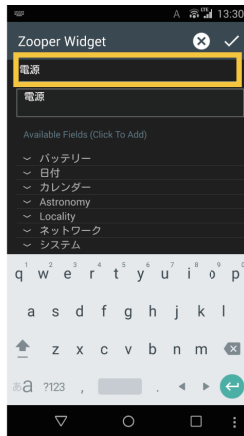
7. 「テキスト内容」を選択し、「バッテリー」の中の「パーセント」を選択。先程同様に位置とサイズを調整して枠内に収めます。



8. + →「プログレスバー」で、「プログレスの最小 / 最大 / 値を編集」を選択。例から「バッテリー 0-100」を選択します。



9. 矩形と同様にカーブを360に設定して円形にし、サイズと位置を調整したら、「Spacing」を14、「Split」を1に設定し目盛をつけて完成。



10. 最後に、+ から「テキスト」を選択し、細かい部分の仕上げをします。「高度なテキスト編集」を選択し、入れたい文字列を入力し配置します。



11. プレビューを見て問題が無ければ、ホームボタンを押してホーム画面に戻ります。完成したウィジェットを長押しすることでサイズの変更ができます。



12. このような行程を繰り返して、時計や通信量、天気ウィジェットを追加していきます。

5 完成

こうして根気よく一つ一つのウィジェットを作っていくと、下のような「近未来 SF 風」や「大正ロマン風」のホーム画面が出来上がります。また、右の「某有名ロールプレイングゲーム風」のホーム画面のように具体的に自分の好きな作品などをテーマにすることもできます。

皆様もぜひぜひ挑戦してみてください！



コラム

デザインを考える

#2 細かな部分に気を配ろう

01 字間

ロゴや見出しなどパッと目に入ってくる文字列をデザインするとき、多くの方はその配置やサイズを中心に意識していると思います。しかし、時にはそれより重要になる要素があります。それが「字間」です。

「字間」が密接に関わる代表例には、日英混じりの文字列や英語のみの文字列が挙げられる

でしょう。下の図のように、半角の「2015」と全角の「年」との間、「WAVE」の「W」と「A」と「V」の間、また「Type」の「T」と「y」の間など、何もいじらずにただ打ち込んだだけの状態(=字間が等間隔)では各文字の持つ余白部分によってバランスが崩れて見えることがあります。そういう場合には字間を詰めたり広げたりする修正を加える事によって全体的にまとまりの良い雰囲気が得られるのです。

修正前

修正後

2015 年 → 2015年

朧月夜 → 朧月夜

阿 Q 正伝 → 阿 Q 正伝

修正前

修正後

ウェブ → ウェブ

WAVE → WAVE

Type → Type

このように、字間を整えて不自然な空白を修正することを「カーニング(kerning)」と呼びます。このカーニングという作業はロゴ制作においてはとりわけ重要なもので、ただバランスを整えるだけでなく、あえてバランスを崩したり文字と文字を完全にくっつけてしまったりすることによってより印象的なデザインに仕上げることができます。代表的なものには運送会社の「FedEx」ロゴが挙げられます。商標の関係上、

この紙面上に掲載することはできませんが、すべての字間を0にすることで、「d」と「E」を密着させロゴとしての印象深さを高める、また「E」と「x」の間の白い部分に「右矢印」を作り出しています。

カーニングの問題を解ける「KERNTYPE」というWebサイトなどでも、この勘を鍛えることができますので、興味がある方は是非。

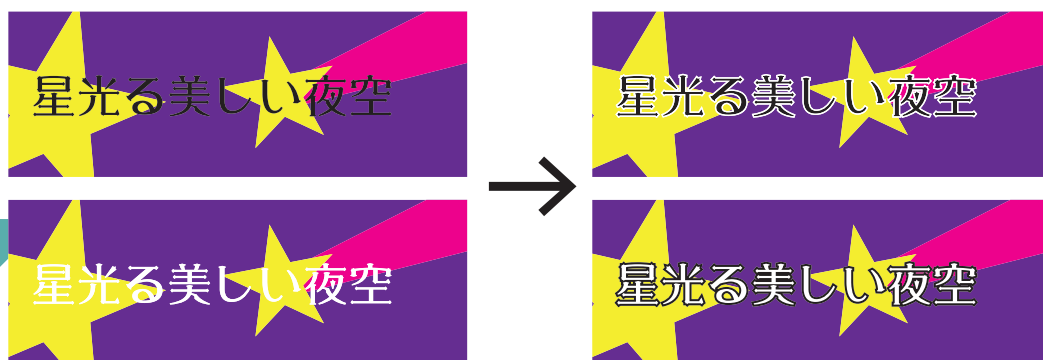
コラム記事「デザインを考える」、第二回は「細かな部分に気を配ろう」と題して、ポスターなどを作成する際に見落としがちな部分に関して、文字周り中心に紹介したいと思います。第一回でも断りましたが、私自身もデザインが得意な訳ではありませんので温かい目で見て頂けると幸いです。

02 輪郭

「文章が書いてあるけど背景の画像のせいで読みづらい」。こういった経験はないでしょうか。例えば、背景の暗い部分と明るい部分にまたがって配置された黒文字の文章を読むとき、暗い背景の上にある部分が読みづらいでしょう。また、そうでなくともにぎやかな絵や写真の上に配置された文章は、背景につぶされてし

まいとても読みづらいのです。

こうした読みづらさ（⇨読みやすさ）のことを「可読性」といいます。可読性を高める方法には、改行位置を工夫し単語が途中で切れないようにしたり、内容に沿った文体を選択したり、左で紹介したようなカーニングを施すことなどがあります。ただ先程書いたような部類の読みづらさを改善するのに最も効果的なものは、文字に適切な輪郭線をつけることでしょう。



上図は輪郭線による改善例です。この背景画像では左側を見て分かるように、黒文字でも白文字でも一部分が背景と同化して読みづらくなってしまいます。そういった場合には右側のように、それぞれに白輪郭、黒輪郭を加える事で可読性を大きく改善することができます。

文字に関する細かな部分の例を2つご紹介して、ちょっとした工夫や修正が見た目に大きな違いを与えることをお伝えできたかと思います。もっとも、こうした細やかな気配りは文字だけでなく、各コンテンツの配置や余白の大きさなどにも必要とされます。今回はスペースの関係上ここまでになりますが、次回がありましたら更に掘り下げてご紹介したいと思います。

依頼&部員募集

📍 依頼募集 ※都合によりお受け出来ない場合がございます

- ・ イベントやお店のサイト制作
- ・ 各種ロゴデザイン
- ・ パンフレットデザイン

etc...

📍 部員募集

- ・ Web サイト制作に興味のある人
- ・ デザイン全般に興味のある人
- ・ 兼部 OK、経験不問！

図書館1階
演習室1にて、
毎週火・木活動中
見学歓迎！

あとがき

Web制作研究部部誌「WebWave」を最後までお読み下さりありがとうございました。

部誌2年目でまだまだ慣れない部分も多く至らぬ点もあったと思いますが、この本をお読み下さり、Web制作やWeb研の活動に興味を持って頂けると幸いです！

明石高専Web製作研究部誌「WebWave」

発 行 2015年10月12日

発行所 明石高専Web製作研究部

印 刷 株式会社プリントパック

web
wave